

2021年10月

第18号



@七子

静岡市のボランティア情報紙

# はとな通信



ボランティア・市民活動の  
イメージキャラクター  
『はとな』

「はとな通信」は、静岡市社会福祉協議会に寄せられた市内のボランティア情報を掲載しています。

## ★ ボランティア インタビュー ★



自分の特技がボランティアにつながる！

おいしい あきこ  
**大石 昭子さん**



ボランティア活動というと特別な活動と思いがちですが、自分の特技を活かした活動もたくさんあります！

料理が得意で、生活保護や一人親の世帯等の子どもたちへ家庭的な食事を提供する活動や、子どもを対象に料理を教える子どもクッキングを開催したり、話を聞くのが好きで傾聴ボランティアとしても活動している大石さんにお話を伺いました。

### ★ボランティア活動を始めたきっかけは？

どなたかの講演で「本当の幸せ」は自分一人が幸せではなく、皆が幸せでなくては「本当の幸せ」ではない」とのお話を聞きました。私の気持ちの基本にはこの考えがあります。人生80年として、折り返し地点の40歳になった時、まだ子育て真っ最中の私にできるボランティアはないかなと思っていたところ、一人暮らしの高齢者に昼食を届けるボランティアの募集を見つけ、週1回お弁当を食堂から預かり、高齢者にお届けして少しおしゃべりをする活動を始めました。

### ★ボランティア活動のやりがいとは？

お弁当配食のボランティアから高齢者施設での傾聴ボランティアに代わり、3カ所の施設へ月1回訪問して、入所者とおしゃべりをします。それをとても喜んでいただけるのが嬉しいです。私たちのしていることが少しでも役に立っていることに喜びを感じます。

### ★ボランティア活動に興味がある方々へ一言

ボランティアをしたいという気持ちがあれば、誰かの手を必要としている人を助けることができます。以前はフードバンクの商品を日付順に並べる活動や朗読、目に障がいのある方の介助などのボランティア活動をしていました。その気になれば、助けを必要としている人のためにいろいろな活動ができます。一人でも多くの方が力を出して、みんなが幸せになるお手伝いを一緒にできたらいいなと思います。



### 【問合せ】

ボランティアセンター駿河（担当：大石）TEL：054-291-5288 / FAX：054-286-9545

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業内容・施設利用等が一部変更になる場合がございます

# 葵区

# 駿河区

## ボランティアスタッフを募集します しずおかキッズカフェ

しずおかキッズカフェは、月2回、子ども食堂の開催や、大学生による学習支援、地域の方を講師とする屋外イベントなどを開催しています。皆さんも一緒に活動しませんか？

と き：原則毎月第2・4土曜日

と ころ：静岡市葵区瀬名川 1-32-25

募集内容：子ども食堂スタッフ、学習支援ほか

問 合 せ：しずおかキッズカフェ

T E L：090-7020-1810（担当：小林）

詳しくはホームページでご確認ください。

<https://www.shizuokakidscafe.com/>

※新型コロナウイルスの感染状況によっては中止とさせていただきます。

## 地域交流まつり中止のお知らせ

毎年 11 月に城東保健福祉エリアで開催しております「地域交流まつり」については、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。

毎年、「地域交流まつり」を楽しみにご来場いただいている皆様、開催にあたりご協力頂いております関係機関や出展団体様には、ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

問 合 せ：地域福祉交流プラザ

T E L：054-249-3183（担当：大場）

## パラスポーツ(視覚障がい者のテニス) ブラインドテニスをやってみませんか

目が見えなくてもテニスができるよう工夫された“ブラインドテニス”という競技を知っていますか？「たのしく テニスを やろうよ」の頭文字をとって「TTY」（ティーティーワイ）というグループがあります。視覚障がい者と一緒にテニスをやりながら活動をお手伝いしてくれる人を募集しています。一緒にテニスを楽しみましょう！



短時間でも大丈夫なので、ぜひお問合せください！

と き：毎月第2日曜日 13：00～17：00

と ころ：静岡県総合社会福祉会館（シズウェル）  
（葵区駿府町 1-70）

と き：毎月第4日曜日 10：00～17：00

と ころ：西豊田小学校 体育館  
（駿河区曲金 2-8-80）

持ち物：体育館シューズ、飲み物、動きやすい服装

問合せ：ボランティアセンター駿河

T E L：054-291-5288（担当：大石）

## ちょっとした困りごとのお手伝いを 一緒にしてくれるメンバー大募集！

「生活応援ボランティアするが」は、公的制度だけでは支えられない日常生活上の「ちょっとした困りごと」のお手伝いを通して、その方の気持ちに寄り添い、一緒に活動することでつながりを作り、その方のくらしの応援をしていきたいと願い発足したボランティアグループです。あなたにも“できること”がきっとあります。一緒に活動していませんか？

まずは定例会へお越しください♪

定例会：毎月第3水曜日 13：30～14：30

と ころ：みなくる会議室（南部図書館2階）

### 【活動について】

対 象：駿河区区内にお住いの高齢者、子育て世帯、障がい児・者、生活困窮世帯 など  
内 容：お話し相手や趣味活動の相手、  
荷物整理・片付け、引越し荷造り など  
時 間：1回あたり1時間程度

問合せ：ボランティアセンター駿河

T E L：054-291-5288（担当：大石）



### リフト車の操作方法を学ぼう

## リフト付・スロープ付車両操作講習会

車いすや寝たきりの方が利用できる「リフト付・スロープ付車両」の貸し出しを行っています。車両操作講習会に参加して「運転ボランティアそよかせの会」の仲間に入り、障がい者や高齢者の送迎支援活動を楽しめますか？

と き：10月23日（土）13：30～15：30

ところ：はーとびあ清水 3階 大会議室

対 象：◎普通自動車運転免許（AT 限定可）を取得してから1年以上の方

◎ご家族・身近な方との外出をお考えの方

◎運転ボランティアに興味のある方（健康状態良好な70歳までの方）

持ち物：免許証・筆記用具

参加費：無料

申込み：清水区地域福祉推進センター

T E L：054-371-0291

締 切：10月15日（金）



## 「はーとびあ清水」でボランティアしてみませんか？ 館内ボランティア募集

総合受付や社会福祉資料室で、来館者の対応などをしてくださるボランティアを募集しています！一緒に「はーとびあ清水」を盛り上げませんか？

・人とお話しすることが好きな方、笑顔で応対できる方を求めています。

・福祉やボランティアの知識がなくてもOK!

・電話やメールの対応はありません。

・平日の午前中もしくは午後、時間は相談に応じます。

興味がある！話を聞いてみたい！という方は、下記連絡先までお問合せください。

問合せ：清水区地域福祉推進センター 望月

T E L：054-371-0294



## ～フードドライブにご協力いただき、ありがとうございました～

### 寄付した食料はどうなるの？

### フードバンクふじのくにの方にお話を伺いました

#### フードドライブとは？

フードドライブとは家庭に眠っている食料を食料募集受付施設や学校、職場などで集め、フードバンクに寄付する食料寄付運動です。毎年2回、夏と冬に県内300か所から食料が集まります。また、企業やスーパー、一般の方からも寄付して頂いています。寄付して頂いたものは、支援団体や社会福祉協議会を通して食料に困っている方にお渡ししています。

※イメージ



#### 食料の仕分け方

連携団体の皆様により、1つ1つ食料を確認をしながら、賞味期限ごとに箱詰めをします。コロナ禍により、体調管理票や抗原検査キットによる検査の実施等、感染対策を十分にした上で、仕分けをしています。

#### 食料支援を通して

食料支援は、食べ物を大切にフードロス無くすことと、困っている方に食べ物を行き渡らせることを目的に行われます。食料支援を通して心を開き、他の困りごとを話してくれる方もいるので、必要な支援を把握するきっかけにもなる大切な支援です。



左) 池富彰 副理事長

右) 望月健次 事務局長



## Information



←静岡市市民活動支援システム「ここからネット」

<https://kokokara-net.jp/>

静岡市社会福祉協議会ボランティア関係のホームページ→

<https://www.shizuoka-shakyo.or.jp/volunteer/>



## 共同募金運動が始まります

### 地域のために頑張っているあなたに その思いを赤い羽根にのせて

～「困った」「手伝うよ」の思いが叶う地域づくりをめざして～



## 10月1日から赤い羽根共同募金がスタートします。

赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、今ある制度や福祉サービスでは補えない様々な福祉課題を解決するために使われます。例えば、高齢者の介護予防となる居場所づくり、学校や地域における福祉教育の実践、災害ボランティア養成講座の開催や災害ボランティアセンターの立ち上げ支援など、募金の約70%が身近な地域の福祉のために役立てられています。令和3年7月の大雨災害では、熱海市、沼津市、富士市に設置された災害ボランティアセンターの支援にも使われました。

あなたの思いを届けることができる赤い羽根共同募金。あなたの募金が誰かの笑顔に変わります。

自治会・町内会、民生委員・児童委員、会社や学校関係者など多くの皆様のご協力により、様々な場所で募金運動が展開されていきます。

ぜひ、皆様のあたたかいご支援をお願いいたします。



くわしくはWEBサイトをご覧ください



静岡県共同募金会



ネットで寄付する

### ボランティアセンター葵



静岡市葵区城東町 24-1

城東保健福祉エリア 保健福祉複合棟 1階

静岡市地域福祉交流プラザ内

TEL:054-249-3183

[aoi@shizuoka-shakyo.or.jp](mailto:aoi@shizuoka-shakyo.or.jp)

### ボランティアセンター駿河



静岡市駿河区南八幡町 3-1

静岡市立南部図書館 2階

静岡市地域福祉共生センター「みなくる」内

TEL:054-291-5288

[suruga@shizuoka-shakyo.or.jp](mailto:suruga@shizuoka-shakyo.or.jp)

### ボランティアセンター清水



静岡市清水区宮代町 1-1

静岡市清水社会福祉会館

「はーとびあ清水」1階

TEL:054-371-0290

[vc-shim@shizuoka-shakyo.or.jp](mailto:vc-shim@shizuoka-shakyo.or.jp)

(社福) 静岡市社会福祉協議会



はとな通信の発送に多くの方のご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

ボランティアセンターイメージキャラクター「はとな」

はとな通信は、赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。

